



【観察プログラムとシンポジウムを開催】  
**那須平成の森に『幻の湖』が存在した？！**

那須平成の森に約4万3000年前に湖があったことを示す湖成層が確認され、「石オタク」を自称する長谷川恵思さん（八千代エンジニアリング株式会社）を講師に迎えて現地観察プログラムとシンポジウムを11月17日に開催しました。

シンポジウムでは、那須の地質を研究してきた大滝孝久さん（那須町文化財保護審議会会長）を交えて意見交換を行い、ダイナミックな変貌を繰り返してきた那須の火山の歴史に思いを馳せました。



【プレミアムプログラム】  
**『大人の休息タイム』を実施！**

秋が深まっていく10月中旬頃、プレミアムプログラム『大人の休息タイム』を実施しました。コンセプトは「大人の贅沢時間」。昭和天皇が晩年まで利用されていた「清森亭（せいしんてい）」を拠点に、森を散策したあと、チーズケーキ工房 MANIWA FARMさんのチーズケーキとWRRD Designさんの淹れたてコーヒーを楽しみました。参加者からは「この森の中でゆっくり過ごしたいと思っていた、このプログラムで夢が叶いました。また企画してほしい。」という声をいただきました。



【いきものが集まる湿地を目指して…】  
**湿地づくりプログラムを実施しました！**

11月22日、紅葉も落ち着いたふれあいの森で「湿地づくりプログラム」を開催しました。

講師から極意を学び、いざ実践！大切なのは、完璧を求めるまでは作業することです。参加者は自由に穴を掘ったり、水の流れを緩める堰を作ったり、楽しみながら作業しました。

成果が見えるのは来春。どんな生き物が集まるのか、今から胸が高鳴ります。お越しの際は、ぜひ湿地を覗いてみてください。



【森の中でひと息】  
**ガイドコースが一つリメイクされました！**

那須平成の森の中でも特にワイルドな景色が見られる場所「余笹新道（よささしんみち）」。余笹川が洗い流した谷底の平地には、崩壊した山の巨岩と数百年生きた巨木が立ち並びます。

そんな雄大な自然に想いを馳せたい！という思いから始まったこのコースでは、巨木を見上げ、河原を歩く…横たわって樹幹を見上げていると、背中に根が張って起き上がれなくなる心地よさ…。ゆったりと目を閉じて味わう自然の風、音、匂いを楽しむコースです♪